



ワクチン接種 済みましたか？

感染症対策部 浅利 誠志

— TITLE —

○ ご存じですか？ウイルス感染症の大流行

今、日本では麻疹、水痘、ムンプスが流行していることをご存知でしょうか？特に院内では29歳以下の医師・看護師を中心とした発症者が多くみられ、医療従事者から患者様への伝播防止が重要な問題となっています。なかでも成人麻疹は重症化しやすく時に致死的となるため医療従事者の発症を未然に防ぐと同時に職員から患者様への伝播は絶対に防止しなければなりません。阪大病院も例外ではありません。

○ 大阪府下における流行

<麻疹>

図1に過去3年間の大阪府下における麻疹の流行状況を示しました。大阪府下で計3,915名、全国で計22,444名もの患者発生が見られた2000年は、当院でも研修医2名、29歳看護師1名が発症し新人2名が重症化しましたが幸い患者様への二次伝播は防ぐことができました。この事態を重く受け止め感染症対策部では、各病棟の感染症対策部運営委員とリンクナース及び検査部の協力を得て2001年度より新人職員を対象にウイルス抗体価測定とワクチン接種対策を開始しました。その結果、2001年は大阪府下で計2,017名、全国では34,250名もの発症者が確認されているにも関わらず当院の麻疹発症者はワクチン接種が遅れた研修医1名のみで軽症で済みました。さらに、2002年は現在のところ発症者はいません。2年間にわたるワクチン接種の成果と考えられます。

<水痘>

水痘（図2）は麻疹よりもさらに大流行しており2000年の大阪府下では計11,793名、全国で計272,140名、同様に2001年は12,800名、273,902名、さらに、本年も過去2年間と同様の大流行の傾向が見られています。当院の水痘発症者は2000年に新人が1名、2001年は非新人職員が2名、本年は患者発症が2名です。流行が継続しているだけに注意が必要です。

<ムンプス>

ムンプス（図3）は2001年に最も流行が見られ、大阪府下で計13,559名、全国では256,242名の発症者が確認されています。この傾向と同様に、当院の発症者は2000年に新人が1名、2001年は24歳職員1名、30歳以上の職員が3名、本年は0名です。ムンプス発症後は精巣、卵巣炎の合併症が生じ不妊症となることがあるため家族計画を進行中の職員の方はご注意ください。

<風疹>

風疹（図4）は大阪府下ではさほど流行はみられていませんが、全国では2000年に3,103名、2001年に2,584名の患者が確認されています。風疹の発症が低いのは中学1年の女子にワクチン接種を行った成果と考えられますが、男子の抗体陰性率が高いことと、現在風疹のワクチン接種は「任意接種」となっているため今後も流行は避けられないと考えられます。

図1, 大阪府下における麻疹流行

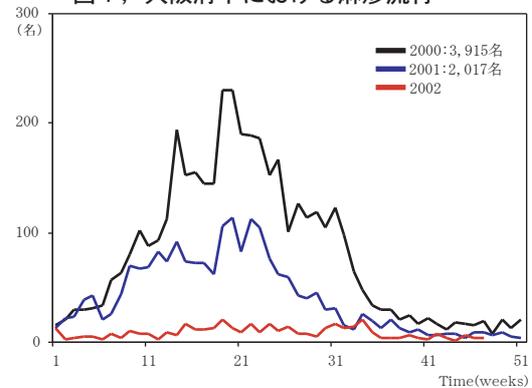


図2, 大阪府下における水痘流行

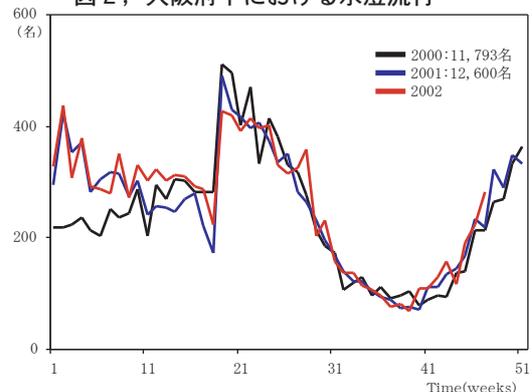


図3, 大阪府下におけるムンプス流行

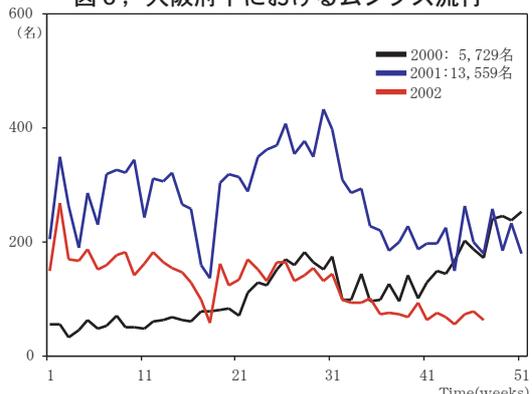


図4, 大阪府下における風疹流行

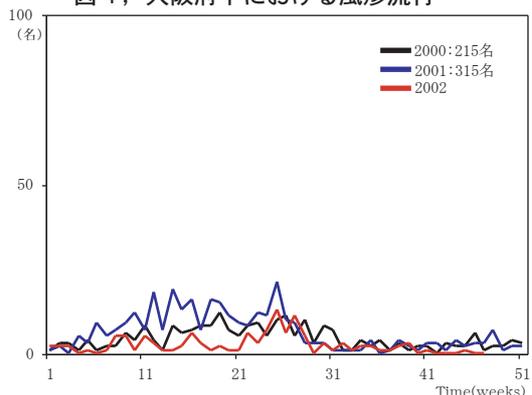


表 1, 新人職員の年齢別ウイルス抗体陰性率 (%)

2002年

年齢	(271) 人数	IgG抗体価陰性率 (%)							
		麻疹		風疹		水痘		ムンプス	
		男	女	男	女	男	女	男	女
21~30	254	9.0	5.0	21.8*	2.5	4.5	4.1	15.8†	11.6†
31~40	16	11.1	14.3	22.2	0	0	0	44.4	42.9
41~50	1	0	0	0	0	0	0	100	0
ワクチン接種者		12	10	20	10	4	0	37	28

* p<0.01 compared to the percentage in female.

† p<0.01 compared to the percentages in the group of age 31-40 years.

○ 新人職員の抗体陰性率

表 1 に 2002 年に採用された新人職員 271 名の上記 4 種類の抗体陰性率を年齢別にまとめました。特徴的なことは、風疹の抗体陰性者が男子に多いことと、ムンプス抗体陰性者は男女共に多く、特に 30 歳代に多いことです。本院の発症者の動向と一致しています。

○ まとめ

それぞれの国の経済・医療事情によりワクチン接種状況は異なりますが、ウイルス感染防止対策の徹底は世界共通の課題です。まして、患者様を守るべき病院で「職員から病気を伝播された」ということはあってはなりません。麻疹大量輸出国という汚名を早期に返上するためにもワクチン接種で防げるウイルス感染症は積極的に防止しなければいけません。自分の感染既往歴を本年配布しました「職員健康管理手帳」に記入し自己管理を徹底して下さい。